

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
下野市	紫地区	令和3年3月26日	

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	28ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	20ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	10ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	9ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	ha
(備考)	

## 2 対象地区の課題

地区内の農地10haが65歳以上の農業者が耕作しており、後継者のいない農地となっている。地区内の中心経営体には規模拡大の意向がないため、地域外の担い手による農地の引き受けを検討する必要がある。

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地域外の担い手の受け入れに備えて、後継者がいない農地について集積・集約化を図っていく。地域外の担い手として、新規参入者、企業参入等を想定し、参入意向者への情報提供に務める。